



TOKIO MARINE GROUP

*To Be a **Good Company***

第13回 定時株主総会

2015年度の世界経済

- ・米国が牽引



緩やかな回復継続の見込み

2015年度のわが国経済

- ・日銀による金融緩和政策



個人消費や設備投資を中心に
景気回復が続く

2015年度の国内保険市場

- 新車販売台数の減少
- 景気の回復基調



市場が緩やかに拡大

新中期経営計画

To Be a Good Company 2017

対処すべき課題

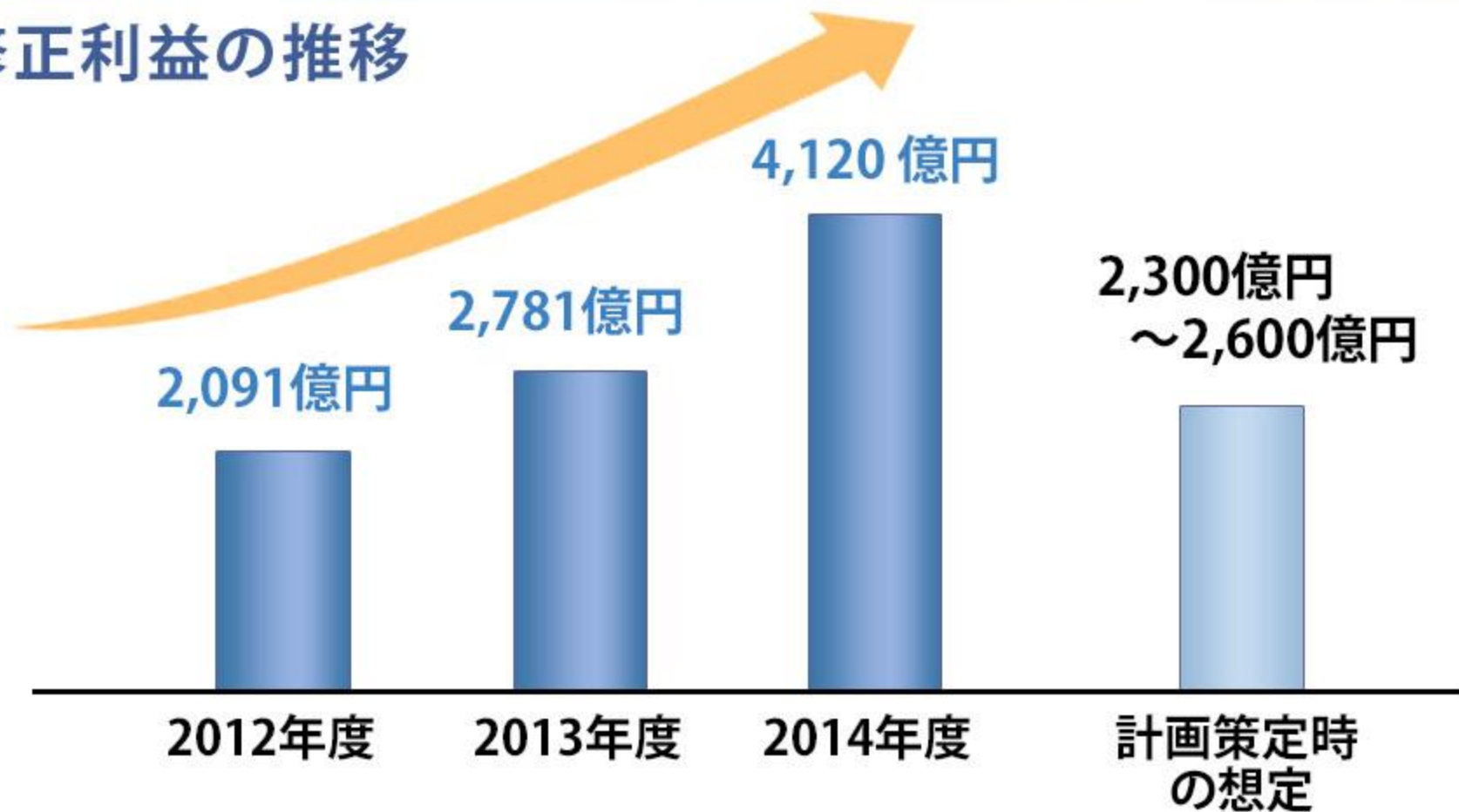
- ・国内損害保険事業の収益性の回復
- ・国内生命保険事業の成長
- ・海外保険事業の成長



着実に収益性を回復

対処すべき課題

修正利益の推移

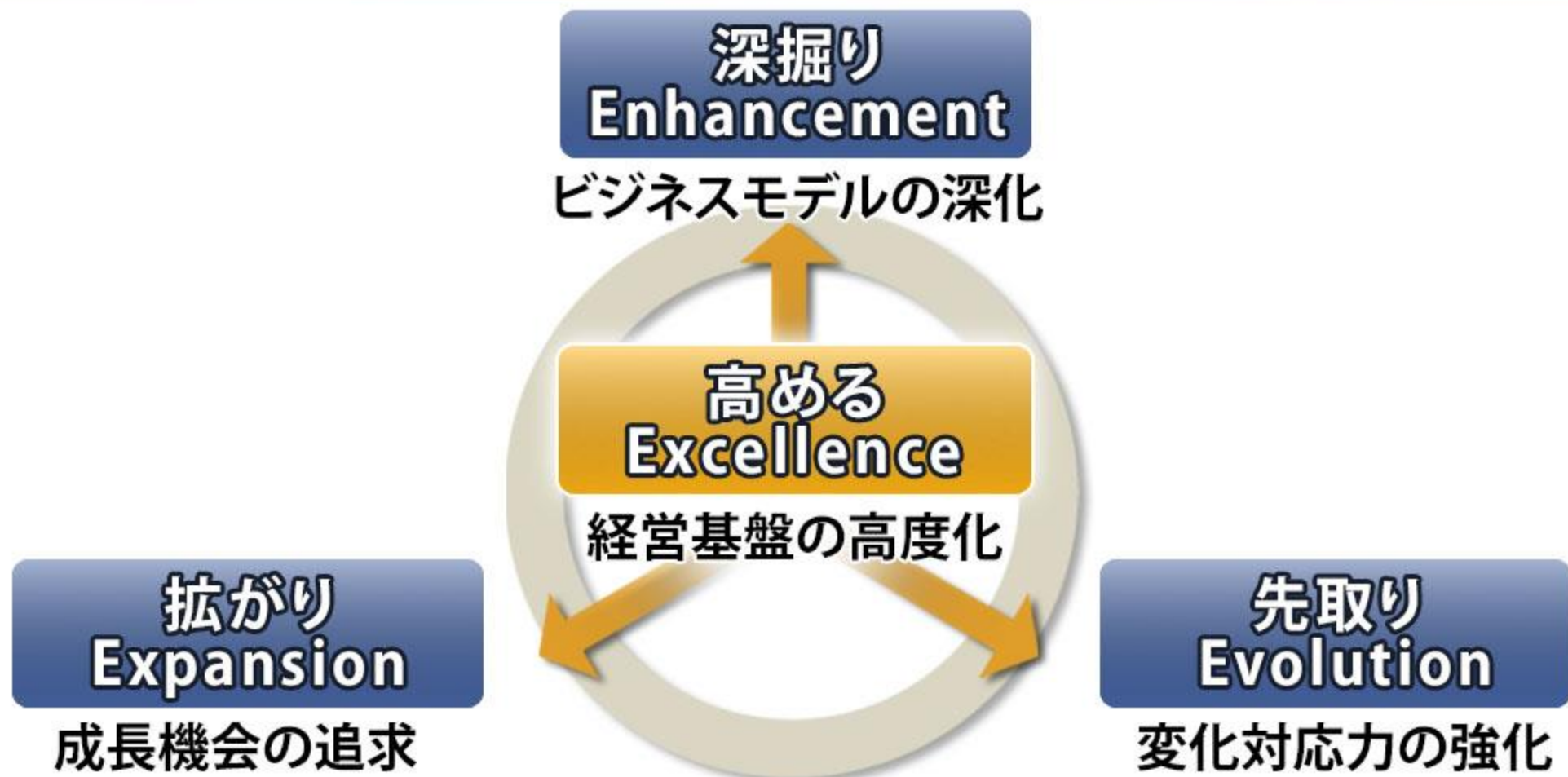


新中期経営計画 2017年度の目指す姿

修正純利益 **3,500億円～4,000億円**

修正ROE **約9%**

対処すべき課題



リスクベース経営(E R M)を基軸

- 資本効率の高い事業への投資
- グローバルなリスク分散



- 財務の健全性を確保
- 利益成長と資本効率を持続的に高める

国内損害保険事業

- ・リスクコンサルティングの高度化
- ・損害サービスにおける対応力の向上



お客様に一層の安心をお届け

国内損害保険事業

- ・事業環境の変化を的確にとらえる



新たなリスクへの対応を推進

国内損害保険事業

- 規律ある引受の強化
- 事業費の効率的な活用



**コンバインド・レシオ95%を
安定的に下回る水準の確保**

国内生命保険事業

- ・多様な販売チャネルの活用
- ・生存保障分野の商品の拡充



健全性を維持しながら利益成長

国内生命保険事業

- お客様の視点に立って
生損一体の取り組みを推進



広くお客様に安心を提供

海外保険事業

先進国

新興国

元受保険

再保険

損害保険

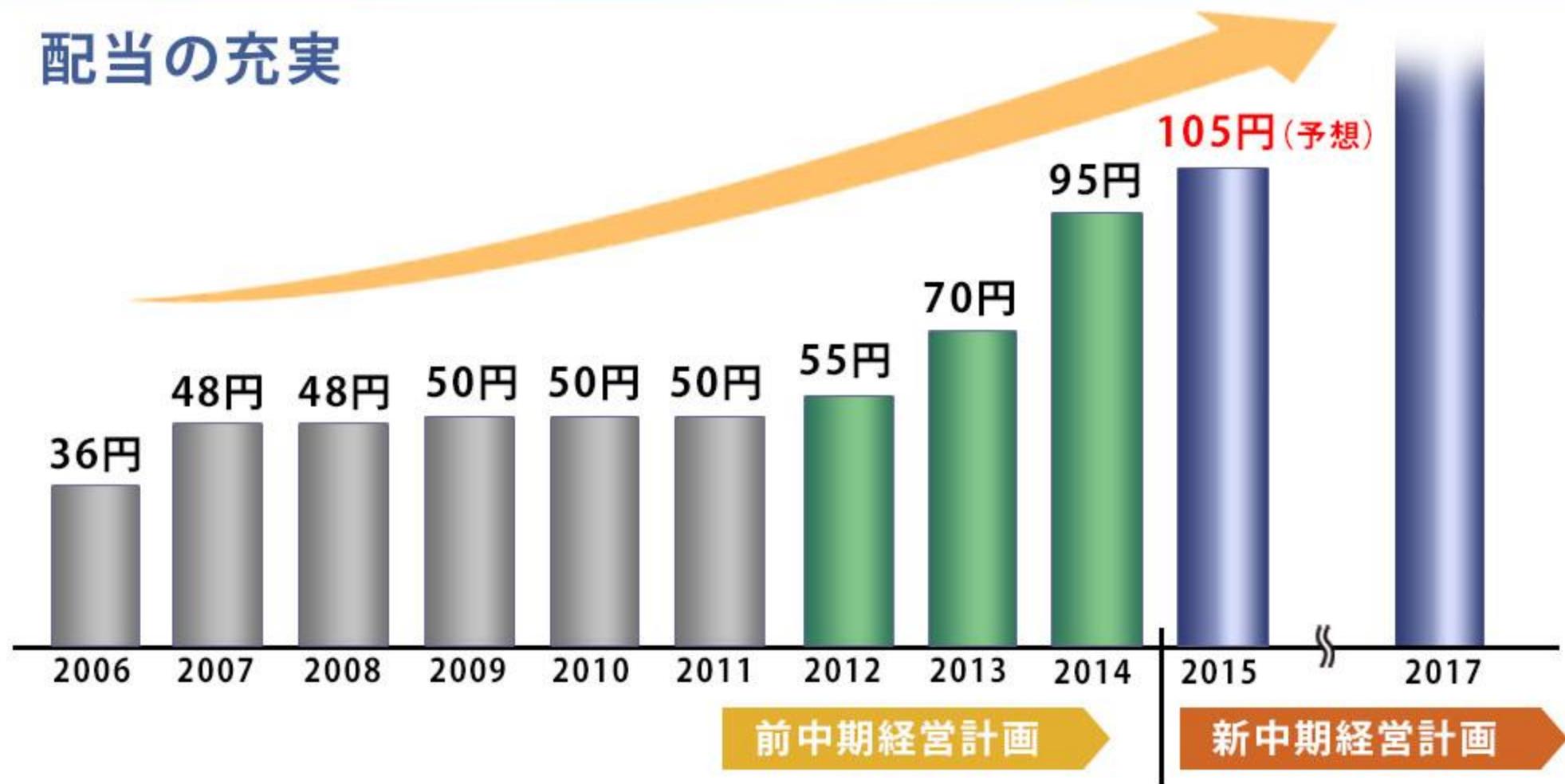
生命保険



バランスのとれた成長戦略を推進

対処すべき課題

配当の充実



対処すべき課題

東京海上グループの経営理念

お客様の信頼をあらゆる活動の原点におく

収益性

成長性

健全性

東京海上グループ

「良い会社 (Good Company)」



TOKIO MARINE GROUP

*To Be a **Good Company***

第13回 定時株主総会